

オンライン
対応

詳しくは、
別資料をご覧ください

学習や活動に向けて「気持ちを高める」



「未来を生き抜く力」を育むためには、
身近な大人の話から生き方をひろげ、自分の納得解を探し続けることが重要だと
わたしたちは、実感しています。

「働かってなんだろう」「なぜ、このまちで暮らすんだろう」「このひとはどんな人生を送ってきたんだろう」生徒は、未来を考える中でさまざまな問いをもっています。その答えは、自分でしか見つけることができません。それは、社会が激変する日々の中で、問いに対して納得解を見つけることを繰り返していく、探究のプロセスと重なる部分があります。より深く、よりひろく生き方を探究していくには、選択肢をひろげた上で、自ら選択することが重要です。そのために、様々な生き方をしているひとと出会い、問いをもち、話をきき、自分の納得解を見つけていく。それが、地域のひとであれば、生徒が自ら地域や社会の魅力や課題に気づき、課題解決型学習や探究的な学習の活動がより良いものになると、わたしたちは、考えます。

● Ancs (アックス) プログラムとは

アックスプログラムは、生き方をひろげることを通じて非認知能力を高めることを目的としたプログラムです。ワーク／職業観やライフキャリア／人生観について、**地域の大人をゲストとして招き**、ゲストや仲間の考えを聞き、自分はどう考え、どうしたいかを考えていく連続2コマのプログラムです。

Ancs
program

モチベーション「自分の良さ」とは

これまでの生き立ちや進路選択、仕事や10年後の自分などの話を聞き、自分の長所や短所に気づき、前向きな気持ちをつくるプログラム



ダイバーシティ「子育てと働くこと」とは

子育てと働き方の話を聞き、理想の結婚や育児、パートナーとの役割分担について考え、仲間と多様な価値観を認め合うプログラム



職場体験や総合的な学習（探究）の時間など、いま取り組まれている学習や活動の動機付けとして活用いただけます。

● 導入事例

岡山県井原市「ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業」にて、**全市立小学校・高等学校、一部中学校にて導入。**

[目的] 子どもたちがこれからの時代を生き抜くために必要な資質や能力等を養うとともに、ふるさと井原を自らの活躍の場として選び、よりよい未来を自らの手で創り出そうとする高い志と熱い想いを持つ人財育成およびコミュニティーの形成

[事業] 1. ひとづくりのまち「井原」の発信（組織立ち上げ、アドバイザー招聘など）
2. 社会に開かれた教育課程の実現（非認知能力育成プログラム導入、ふるさと・起業家教育など）
3. 地域社会・企業との連携（地域学校協働活動など） 4. 大学との連携

[協働] 1・2に関する業務委託を受け、**目指す資質能力の明確化やAncsプログラムの導入に向けた教員／地域ゲスト向け研修やファシリテート、資質能力のアセスメント等**で協働。ひとづくり事業アドバイザーとして協働。アドバイザー7名は、大正大学 浦崎太郎教授、岡山大学 中山芳一准教授、文部科学省地域学校協働活動推進・調査研究員 江森真矢子氏（本プログラム共同開発者）等。

● 対象者およびプログラム内容

おすすめ プログラム名：モチベーション「自分の良さ」とは

[対象者] 小学校高学年～中学校・高校などの児童・生徒
[時間] 90分～100分程度（2コマ）
[概要] 前半にゲストの「これまで（生き立ちから現在の仕事・強み・弱み・失敗談）」の話を聞き、自分の強み・弱み・弱み強みへの言い換え（リフレーミング）をし、仲間と共有・応援メッセージを交換。後半はゲストの「これから（10年後の目標）」を聞き、Society 5.0の世界を見ながら自分のこれからを考え、この時間をふりかえます。

プログラム名：ダイバーシティ「子育てと働くこと」とは

[対象者] 小学校高学年～中学校・高校などの児童・生徒
[時間] 90分～100分程度（2コマ）
[概要] 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべき」だと思うか。の問いから始まり、前半にゲストの「これまで（生き立ちからの現在の仕事や暮らし）」の話を聞き、平均データを紹介。結婚の時期や子どもがほしいかなどを考え、仲間と対話。後半はゲストの「家事分担や収入比」の話を聞き、平均データを紹介、自分の時間の使い方や家庭の在り方考え、この時間をふりかえます。

[教材]

●進め方キット（1万円／初回のみ） ●ワークブック（1冊500円（税抜））
（進め方キット…進め方マニュアル、学習指導案、ゲスト用インタビューシート、スライドデータ）

基本的に、先生と地域ゲストで進行可能な内容にしておりますが、ファシリテーター派遣や事前研修等に対応可能です。導入時期やアセスメントに関するご相談、教材のお申込みなど、お気軽に下記までお問い合わせくださいませ。

● お問い合わせ